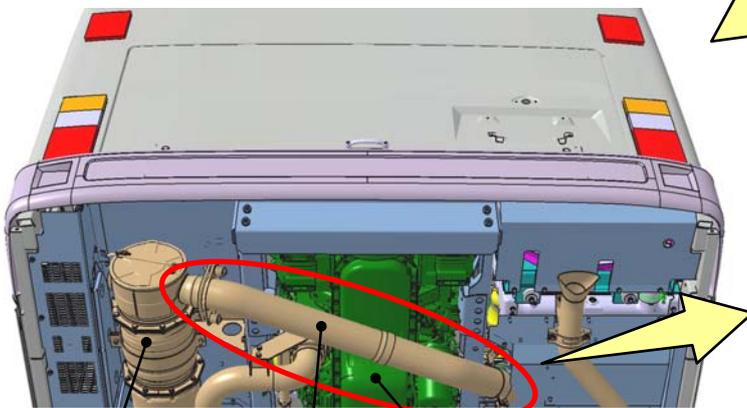


改善箇所説明図



《後方斜め下方視》



DPFマフラー

エンジン

排気管
(センターパイプ)

《下方視》

排気管センターパイプ



基準不適合発生箇所

大・中型バスにおいて、排気管(センターパイプ)の材質が不適切なため、排気管中央下側の溶接部付近が内側に溜まった水分によって腐食し、穴あきに至るものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、排気ガスが漏れるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、排気管(センターパイプ)を対策品に交換する。

注 : は、交換部品を示す。

識別 : 作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB124」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。